

みやけの風

第 196 号

平成16年(2004年)10月30日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

東京も揺れた新潟県中越地震。地震は日も暮れてから起きたため、被害状況の確認が遅れました。家屋の全半壊約700戸。ライフラインが寸断し、余震が続いているため、今も約10万人の方が自宅に戻れず避難所や車の中ですごしています。人口約2,200人の山間の村、山古志村では全村避難になりました。この村の高齢化率は35%です。なにもかも無くして途方に暮れる人たち。人間の生き死にに関わる状況の中、現地では懸命な対応が行われています。

みんなの声

下田だより

新潟の地震は大変です。TVを見ていると噴火当事を思い出してしまいます。仕方が無い事ですが…

さて、下田は今、台風22号の被害は凄いものです。借家は雨漏りはあったけど何とか屋根も飛ばされずに停電だけですみました。多分停電するかもと思いつつ、早めにご飯は炊いて置きました。

一方、被害にあわれた方々も多く、小学校では体育館の屋根が飛ばされ、通学路は木が根こそぎ倒れ、電線にからんでいました。危ない為通学路は使わず一週間、親が送迎をしました。その後、通学路を変更して、今は違う道から通っています。

一方中学校の方も雨漏りがありました。しかしながら、下田はまだいいほうでおそらく、TVで放送されていたので、みなさん見ていた事と思いますが、伊東の宇佐美は本当に大変な災害になってしまいました。

10月10日どうしても、講演会に行きたくて、朝早く起き、手で洗濯をして、サッシを水で流しておきました。夜回り先生と長田百合子さんの講演会なのです。どうにか講演会には間にあい、聞く事が出来ました。二人はまったくタイプは違うが、今の大人に欠けているところを強調していました。

今、登校拒否、ひきこもり、薬物、本当に多いです。決して人事ではない背中あわせの事をしみじみと語ってくれました。お二人は時々、TVに出ているので、機会があったら見

ていただけたらと思います。

12日三宅島村長、職員が下田に来て話し合いをしました。帰島に関する事で説明を受けました。とうとう現実がやってきたんだと思い、気持ちの整理は出来ないまま説明を聞いていました。引越しと言っても、普通の引越しては無い帰島とは言ってもガスはまだ出ている不安な気持ちと、ここにも東海地震がいつかやって来る。そんなこと思えばどこに住んでも一緒?となる。この4年1ヶ月でいろいろと変わってしまった。気持ちの乱れと格闘している今日この頃です。多分皆そうなんだと思います。

又11月も、下田にくるからと村長さんは言い残し、東京へ戻りました。

三宅の事を知らない人は、「いいね帰れるんだって・・・」と言います。難しい選択ですよって伝えます。いつでも、ガスマスクどこでもガスマスクの生活に島に戻ったら慣れるんだろうか?

そんな事を考えているうちに台風23号が来ました。今度は多めのろうそくを支度しておいたので凄い安心感がありました。しかし、ここは直接風が当たる事も無く台風は過ぎていきました。ところが、三宅は波が高く上がったと言う話しを聞きました。

残りあと数ヶ月、計画を立てながら、残りの避難生活にピリオドを打たなければいけません。そんな下田での事でした。

(下田市 池田弘子)

『第9回三宅島島民ふれあい集会』
島民実行委員会は
来週水曜日です!

前回の実行委員会で出された意見をもとに、内容をより具体的にしてい
 ために話し合います。お誘いあわせの上、ふるってご参加ください。
 なお、当日ご参加いただけない方でも、FAXや電話にてどしどしご意見
 お寄せください。

日 時：11月3日(水・文化の日)13:30~

場 所：連合東京会議室(JR田町駅より徒歩5分・芝浦小学校向かいのビル2F)

お問合せ：実行委員会事務局(三宅島災害・東京ボランティア支援センター)

TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646

三宅小中高合同文化祭

合い言葉は **三宅ボンバイエ**

日 時：2004年10月31日(日) 10:00~15:00

受付10:00~ まず受付へおいでください

会 場：秋川校舎 体育館・武道場・昼礼場 2棟(小学校)の展示室も公開

JR秋川駅下車徒歩15分 当日は、秋川駅と学校の間でシャトルバスを運行

内 容：午前 中・高校生、先生達の舞台発表(高校バンド・ファッションショー)

午後 展示作品鑑賞・イベント・体験コーナー(飛行機・プリクラ・ヨーヨー・
 ポンポン船など)

いよいよ
 明日開催!

三宅村役場より

三宅村では帰島に関する相談を受け付けるため、総合相談窓口を 都庁29階
 にて設置しています。電話での相談も受け付けておりますので、お気軽にご相
 談ください。なお、生活の悩みや福祉の手続きなど、生活に関する相談につき
 ましては、生活相談窓口を引き続きご利用ください。

きとうたいさくほんぶ
 帰島対策本部

そうごうそうだんまどぐち
総合相談窓口

専用電話 03-5320-7784

場 所 東京都庁第1本庁舎29階

三宅村と三宅支庁の

せいかつそうだんまどぐち
生活相談窓口

専用電話 03-5320-7858

03-5320-7873

場 所 東京都庁第1本庁舎41階南